

## 2022年度 教育プログラム及び学生受入れの自己点検・評価結果

2022年度の教育プログラム及び学生受入れに関する自己点検・評価は、大学機関別認証評価の基準等をもとに作成した「自己点検シート」によって、まず各教育プログラムがそれぞれ自己点検を行い、次にその結果を高等教育開発センターが判定するという手順が進められた。以下、教育プログラムの構成、高等教育開発センターの判定方法、及び自己点検・評価結果の概要を示す。

### ■自己点検・評価の対象

学士・修士課程は前回と同じ構成であるが、博士課程は2022年度の工学研究科の改組（4専攻の1専攻への統合）に伴い前回の10プログラムから7プログラムに減少した。

#### I：学士課程

	教育プログラム（12件）
地域学部	地域学科
医学部	医学科、生命科学科、保健学科（看護）、保健学科（検査）
工学部	機械物理系学科、電気情報系学科、化学バイオ系学科、 社会システム土木系学科（社会）、社会システム土木系学科（土木）
農学部	生命環境農学科、共同獣医学科

#### II：大学院課程（修士・博士前期課程）

	教育プログラム（6件）
医学系研究科（修士）	臨床心理学専攻
医学系研究科（博士前期）	医科学専攻
持続性社会創生科学研究科（博士前期）	地域学専攻、工学専攻、農学専攻、国際乾燥地科学専攻

#### III：大学院課程（博士・博士後期課程）

	教育プログラム（7件）
医学系研究科（博士）	医学専攻
医学系研究科（博士後期）	医科学専攻
工学研究科（博士後期）	工学専攻
連合農学研究科（博士）	生産環境科学専攻、生命資源科学専攻、国際乾燥地科学専攻
共同獣医学研究科（博士）	共同獣医学専攻

### ■自己点検・評価の方法

- ・その趣旨から毎年点検する必要がないと判断した区分については今回実施していない。
- ・以下の判断基準に従って、3種に分類して判定した。

分類	判断基準
○	改善の成果が十分認められるもの。
△	改善の試みは認められるが、今後も引き続き改善の取組が求められるもの。
※	改善の取組が十分ではなく、今後早急に着手することが求められるもの。
－	教育プログラムの特性を考慮し、点検の対象から除外したもの。

■自己点検・評価結果

I：学士課程（12の教育プログラム）

・教育プログラム

	区分	○	△	※	－
1	ディプロマ・ポリシーの明示	実施せず			
2	カリキュラム・ポリシーの明示	実施せず			
3	ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの整合性	実施せず			
4	教育課程編成の体系性	5	5	2	
5	授与学位の水準	12	0	0	
6	他大学における単位認定	実施せず			
7	年間の授業期間	実施せず			
8	各科目の授業期間	実施せず			
9	適切な授業形態と学習指導法の採用及びシラバスの公表	12	0	0	
10	教育上主要と認める授業科目の担当教員	11	1	0	
11	夜間授業の実施	実施せず			
12	履修指導の組織的体制と実施	12	0	0	
13	学習相談の体制と実施	12	0	0	
14	社会的・職業的な自立に向けた能力養成の実施	12	0	0	
15	履修上特別な支援を要する学生への学習支援の体制と実施	12	0	0	
16	成績評価基準の組織的策定	12	0	0	
17	成績評価基準の公表	12	0	0	
18	成績評価や単位認定に関する組織的实施	12	0	0	
19	成績に対する異議申立て制度に関する組織的实施	12	0	0	
20	卒業要件の組織的策定	12	0	0	
21	卒業要件の公表	12	0	0	
22	卒業認定の組織的实施	12	0	0	
23	学習成果の把握（卒業率、資格取得、受賞等）	0	0	0	12
24	学習成果の把握（就職・進学率、主な就職／進学先等）	12	0	0	
25	学習成果の把握（学生からの意見聴取結果）	0	0	0	12
26	学習成果の把握（卒業生からの意見聴取結果）	0	0	0	12
27	学習成果の把握（就職先等の関係者からの意見聴取結果）	0	0	0	12

・学生受入れ

	区分	○	△	※	－
1	アドミッション・ポリシーの明示	実施せず			
2	入学者選抜の実施	実施せず			
3	入学者選抜の検証・改善	実施せず			
4	入学者の定員管理	実施せず			

\*教育プログラムの区分23・25-27（大学院の場合は区分26・28-30）については、組織的な調査方法を検討する必要があることを考慮し、今回は現状の把握にとどめ、○△※での判定作業は保留した。

\*数値は各判定に該当する教育プログラムの総数を示す。

\*区分が複数の細目から成る場合、1つの細目でも△・※があれば、それぞれ△・※と判定している。

\*有色セルは△・※判定が複数の部局（学部・研究科）に及び、組織的な改善が期待される区分。

Ⅱ：修士・博士前期課程（6つの教育プログラム）

・教育プログラム

	区分	○	△	※	－
1	ディプロマ・ポリシーの明示	実施せず			
2	カリキュラム・ポリシーの明示	実施せず			
3	ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの整合性	実施せず			
4	教育課程編成の体系的性	0	2	4	
5	授与学位の水準	4	2	0	
6	他大学における単位認定	実施せず			
7	大学院課程における研究指導《大学院課程のみ》	6	0	0	
8	TA活動を通じた教育・研究能力の育成《大学院課程のみ》	3	2	1	
9	年間の授業期間	実施せず			
10	各科目の授業期間	実施せず			
11	適切な授業形態と学習指導法の採用及びシラバスの公表	6	0	0	
12	教育上主要と認める授業科目の担当教員	6	0	0	
13	夜間授業の実施	実施せず			
14	履修指導の組織的体制と実施	6	0	0	
15	学習相談の体制と実施	6	0	0	
16	社会的・職業的な自立に向けた能力養成の実施	6	0	0	
17	履修上特別な支援を要する学生への学習支援の体制と実施	6	0	0	
18	成績評価基準の組織的策定	6	0	0	
19	成績評価基準の公表	6	0	0	
20	成績評価や単位認定に関する組織的実施	6	0	0	
21	成績に対する異議申立て制度に関する組織的実施	6	0	0	
22	修了要件の組織的策定	6	0	0	
23	学位論文審査基準の組織的策定 《大学院課程のみ》	6	0	0	
24	修了要件の公表	6	0	0	
25	修了認定の組織的実施 《大学院課程のみ》	6	0	0	
26	学習成果の把握（修了率、資格取得、受賞等）	0	0	0	6
27	学習成果の把握（就職・進学率、主な就職／進学先等）	6	0	0	
28	学習成果の把握（学生からの意見聴取結果）	0	0	0	6
29	学習成果の把握（修了生からの意見聴取結果）	0	0	0	6
30	学習成果の把握（就職先等の関係者からの意見聴取結果）	0	0	0	6

・学生受入れ

	区分	○	△	※	－
1	アドミッション・ポリシーの明示	実施せず			
2	入学者選抜の実施	実施せず			
3	入学者選抜の検証・改善	実施せず			
4	入学者の定員管理	5	1	0	

Ⅲ：博士・博士後期課程

・教育プログラム（10の教育プログラム）

	区分	○	△	※	－
1	ディプロマ・ポリシーの明示	実施せず			
2	カリキュラム・ポリシーの明示	実施せず			
3	ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの整合性	実施せず			
4	教育課程編成の体系性	3	3	4	
5	授与学位の水準	8	2	0	
6	他大学における単位認定	実施せず			
7	大学院課程における研究指導《大学院課程のみ》	10	0	0	
8	TA活動を通じた教育・研究能力の育成《大学院課程のみ》	0	0	0	10
9	年間の授業期間	実施せず			
10	各科目の授業期間	実施せず			
11	適切な授業形態と学習指導法の採用及びシラバスの公表	9	0	1	
12	教育上主要と認める授業科目の担当教員	10	0	0	
13	夜間授業の実施	実施せず			
14	履修指導の組織的体制と実施	10	0	0	
15	学習相談の体制と実施	10	0	0	
16	社会的・職業的な自立に向けた能力養成の実施	10	0	0	
17	履修上特別な支援を要する学生への学習支援の体制と実施	10	0	0	
18	成績評価基準の組織的策定	10	0	0	
19	成績評価基準の公表	10	0	0	
20	成績評価や単位認定に関する組織的实施	4	3	1	2
21	成績に対する異議申立て制度に関する組織的实施	10	0	0	
22	修了要件の組織的策定	10	0	0	
23	学位論文審査基準の組織的策定 《大学院課程のみ》	10	0	0	
24	修了要件の公表	10	0	0	
25	修了認定の組織的实施 《大学院課程のみ》	10	0	0	
26	学習成果の把握（修了率、資格取得、受賞等）	0	0	0	10
27	学習成果の把握（就職・進学率、主な就職／進学先等）	10	0	0	
28	学習成果の把握（学生からの意見聴取結果）	0	0	0	10
29	学習成果の把握（修了生からの意見聴取結果）	0	0	0	10
30	学習成果の把握（就職先等の関係者からの意見聴取結果）	0	0	0	10

・学生受入れ（7の教育プログラム）

	区分	○	△	※	－
1	アドミッション・ポリシーの明示	1	0	0	6
2	入学者選抜の実施	1	0	0	6
3	入学者選抜の検証・改善	1	0	0	6
4	入学者の定員管理	4	3	0	

\*博士課程については、2022年度の改組を踏まえ、教育プログラムは旧組織（10プログラム）、学生受入は新組織（7プログラム）を単位として、自己点検・評価を実施した。